

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	肺癌に対する免疫チェックポイント阻害薬による肺障害についての検討
研究責任者	日本赤十字社医療センター 呼吸器内科 刀祢 麻里
研究機関名	日本赤十字社医療センター 呼吸器内科
研究目的と意義	現在、非小細胞肺癌の患者さんに対して免疫チェックポイント阻害薬の投与が広く行われています。免疫チェックポイント阻害薬投与中には免疫関連の有害事象が全身の臓器に起こることがわかっています。薬剤性肺障害はそのひとつであり、死亡にも至りうる重篤な合併症です。しかしその発症リスクや肺障害合併時の治療効果などについてはまだわかっていません。そこで本調査では、薬剤性肺障害合併のリスク因子や治療効果について調べることによって、肺障害合併・また重症化の予防について寄与する可能性があります。
研究方法	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さん: 2016年1月～2019年1月に進行もしくは術後再発非小細胞肺癌に対して免疫チェックポイント阻害薬を開始した20歳以上の患者さん ●研究に使用する試料: (1)診療録 (2)画像診断(CT/MRI) ●研究方法 通常診療の記録を用いて後ろ向きに調査します。
問い合わせ先	<p>日本赤十字社医療センター 呼吸器内科 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：刀祢 麻里 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604</p>